



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月11日

上場会社名 株式会社テセック 上場取引所 東
 コード番号 6337 URL http://www.tesec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 賢治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 尾亦 利夫 TEL 042-566-1111
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月10日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	3,449	△17.1	△448	—	△308	—	△290	—
2020年3月期	4,159	△42.2	△86	—	38	△97.2	△168	—

(注) 包括利益 2021年3月期 28百万円 (—%) 2020年3月期 △341百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	△51.37	—	△3.0	△3.0	△13.0
2020年3月期	△29.75	—	△1.7	0.4	△2.1

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 -百万円 2020年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	10,339	9,513	92.0	1,684.04
2020年3月期	10,195	9,597	94.1	1,698.96

(参考) 自己資本 2021年3月期 9,512百万円 2020年3月期 9,596百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	542	30	△112	3,079
2020年3月期	478	△115	△296	2,607

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	112	—	1.1
2021年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	56	—	0.6
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	60.00	60.00		26.7	

(注) 2020年3月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 創立50周年記念配当 10円00銭

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,700	—	1,500	—	1,540	—	1,270	—	224.85

(注) 第2四半期連結累計期間の業績予想は行っておりません。

また、2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	5,778,695株	2020年3月期	5,778,695株
2021年3月期	130,385株	2020年3月期	130,385株
2021年3月期	5,648,310株	2020年3月期	5,648,340株

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	3,242	△17.6	△463	—	△303	—	△273	—
2020年3月期	3,934	△41.9	△83	—	44	△96.1	△146	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	△48.46	—
2020年3月期	△25.91	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	9,661		8,902		92.1	1,576.17		
2020年3月期	9,488		8,992		94.8	1,592.14		

(参考) 自己資本 2021年3月期 8,902百万円 2020年3月期 8,992百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	14
(1) 受注及び販売の状況	14
(2) 役員の変動	14

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する分析

①当期の経営成績

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大により社会活動が大きく制限され、暦年ベースでは2009年以来となる戦後2度目のマイナス成長に陥りました。世界各国において大規模な感染症対策や経済支援策が打ち出され、先進国を中心にワクチン接種が開始されたものの、全体として収束には至らず、貿易摩擦や債務拡大への懸念が漂うなか、先行き不透明感が一段と強まりました。

半導体業界におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大、貿易摩擦に伴う不透明感を背景に、半導体メーカーの設備投資判断に慎重な姿勢がみられましたが、遠隔サービスや巣ごもり需要の拡大を受け、次世代通信規格(5G)への移行に伴う通信向けやサーバー用メモリは堅調に推移しました。人の移動制限の影響により航空、自動車、産業機械向け需要は低迷しましたが、最大消費地である中国ではいち早く経済活動の正常化が進み、車載向け需要が急回復したことから、ファウンドリの生産がタイトとなり一部の半導体で供給不足が発生しました。

このような状況のなか、一時休業の実施などにより営業活動が制限されましたが、主要市場において情報収集に努めつつ、戦略モデルを軸とした受注活動を展開するとともに、下期以降の受注急増に応じ短納期出荷に注力しました。また、装置据付のための海外出張が困難となったことから、動画マニュアルの作成やリモートによるサポートを強化しました。

以上の結果、受注高は上期の11億1百万円から下期は40億円超に急回復し、累計52億42百万円(前期比31.6%増)となりましたが、売上高は34億49百万円(同17.1%減)にとどまりました。製品別売上高はハンドラ13億17百万円(同21.5%減)、テスト12億20百万円(同26.6%減)、パーツ等9億12百万円(同11.6%増)となりました。

損益面は、売上の低迷に加え、収益性の低下した一部在庫について評価損を計上したことから、営業損失4億48百万円(前期は営業損失86百万円)、経常損失3億8百万円(同経常利益38百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失2億90百万円(同親会社株主に帰属する当期純損失1億68百万円)となりました。

②次期の見通し

データセンターの増強、次世代通信規格(5G)の始動、自動車の電動化進展などを背景に、今後も半導体需要の拡大が予想されることから、半導体製造装置市場は、短期的には変動しつつも中長期的には堅調に推移するものと見込まれます。

足下では、自動車生産の回復、テレワーク等の巣ごもり需要拡大に伴い供給不足が深刻化しており、半導体製造装置市場は好調に推移していますが、新型コロナウイルス感染症の収束時期は依然として不透明であり、当社や顧客、調達先の営業活動が制約されることにより、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

2022年3月期の連結業績につきましては、直近の事業環境が継続することを前提として、売上高77億円(当期比123.2%増)、営業利益15億円(当期は営業損失4億48百万円)、経常利益15億40百万円(同経常損失3億8百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益12億70百万円(同親会社株主に帰属する当期純損失2億90百万円)を予想しております。また、2022年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、現在の事業環境や業績見通しを勘案し、60円を予想しております。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は、売上が低迷するなか、売上債権やたな卸資産が減少した一方、現預金や投資有価証券が増加したことから、前連結会計年度末に比べ1億44百万円増加し、103億39百万円となりました。

負債は、下期以降の受注増加に伴い、買掛金等の支払債務が増加したことから、前連結会計年度末に比べ2億28百万円増加し、8億26百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金が増加した一方、親会社株主に帰属する当期純損失の計上および配当金の支払に伴い利益剰余金が減少したことから、前連結会計年度末に比べ84百万円減少し、95億13百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、下記の各キャッシュ・フローによる増減により、前連結会計年度末に比べ4億72百万円増加し、30億79百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、5億42百万円のプラス(前期は4億78百万円のプラス)となりました。これは主に、売上債権およびたな卸資産の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、30百万円のプラス(同1億15百万円のマイナス)となりました。これは主に、有価証券の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1億12百万円のマイナス(同2億96百万円のマイナス)となりました。これは主に、配当金の支払によるものであります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。なお、IFRSの適用につきましては、今後の諸情勢を踏まえ、適切に対応する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,772	3,255
受取手形及び売掛金	1,470	1,235
有価証券	199	—
製品	90	126
仕掛品	1,374	1,094
原材料	564	331
未収消費税等	43	72
未収還付法人税等	81	20
その他	43	42
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	6,640	6,177
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,525	2,523
減価償却累計額	△2,172	△2,188
建物及び構築物(純額)	353	335
機械装置及び運搬具	117	117
減価償却累計額	△107	△110
機械装置及び運搬具(純額)	9	7
工具、器具及び備品	770	778
減価償却累計額	△731	△735
工具、器具及び備品(純額)	38	43
土地	1,167	1,167
有形固定資産合計	1,569	1,553
無形固定資産		
ソフトウェア	8	7
その他	1	1
無形固定資産合計	10	8
投資その他の資産		
投資有価証券	1,813	2,322
退職給付に係る資産	—	59
保険積立金	157	207
その他	11	17
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	1,975	2,599
固定資産合計	3,555	4,162
資産合計	10,195	10,339

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	90	232
未払金	73	95
未払費用	101	101
未払法人税等	18	22
賞与引当金	88	88
製品保証引当金	12	31
その他	124	89
流動負債合計	509	660
固定負債		
退職給付に係る負債	29	—
長期未払金	1	1
繰延税金負債	57	165
固定負債合計	89	166
負債合計	598	826
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,521	2,521
資本剰余金	3,370	3,370
利益剰余金	3,915	3,512
自己株式	△202	△202
株主資本合計	9,605	9,202
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	197	494
為替換算調整勘定	△207	△184
その他の包括利益累計額合計	△9	309
非支配株主持分	1	1
純資産合計	9,597	9,513
負債純資産合計	10,195	10,339

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	4,159	3,449
売上原価	2,801	2,607
売上総利益	1,358	842
販売費及び一般管理費		
販売手数料	113	123
荷造運搬費	55	54
役員報酬	142	130
給料手当及び賞与	378	357
法定福利費	55	52
賞与引当金繰入額	25	25
減価償却費	12	14
研究開発費	290	234
貸倒引当金繰入額	△2	0
その他	375	297
販売費及び一般管理費合計	1,444	1,290
営業損失(△)	△86	△448
営業外収益		
受取利息	17	22
受取配当金	37	33
為替差益	7	17
投資有価証券売却益	6	1
受取保険金	41	—
助成金収入	—	50
その他	18	19
営業外収益合計	129	143
営業外費用		
支払手数料	2	3
その他	1	1
営業外費用合計	3	4
経常利益又は経常損失(△)	38	△308
特別利益		
投資有価証券売却益	18	56
ゴルフ会員権売却益	5	—
特別利益合計	23	56
特別損失		
投資有価証券売却損	9	—
投資有価証券評価損	33	—
特別損失合計	42	—
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	20	△251
法人税、住民税及び事業税	6	11
法人税等調整額	182	27
法人税等合計	188	38
当期純損失(△)	△168	△290
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△168	△290

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純損失(△)	△168	△290
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△136	296
為替換算調整勘定	△36	22
その他の包括利益合計	△173	318
包括利益	△341	28
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△341	28
非支配株主に係る包括利益	△0	0

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,521	3,370	4,366	△202	10,056
当期変動額					
剰余金の配当			△282		△282
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△168		△168
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△450	△0	△450
当期末残高	2,521	3,370	3,915	△202	9,605

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	334	△171	163	1	10,221
当期変動額					
剰余金の配当					△282
親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△168
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△136	△36	△173	△0	△173
当期変動額合計	△136	△36	△173	△0	△623
当期末残高	197	△207	△9	1	9,597

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,521	3,370	3,915	△202	9,605
当期変動額					
剰余金の配当			△112		△112
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△290		△290
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△403	—	△403
当期末残高	2,521	3,370	3,512	△202	9,202

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	197	△207	△9	1	9,597
当期変動額					
剰余金の配当					△112
親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△290
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	296	22	318	0	318
当期変動額合計	296	22	318	0	△84
当期末残高	494	△184	309	1	9,513

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	20	△251
減価償却費	57	46
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	0
受取利息及び受取配当金	△54	△56
為替差損益(△は益)	△10	3
受取保険金	△41	—
助成金収入	—	△50
投資有価証券売却損益(△は益)	△15	△58
投資有価証券評価損益(△は益)	33	—
固定資産除売却損益(△は益)	0	0
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	△5	—
売上債権の増減額(△は増加)	640	238
たな卸資産の増減額(△は増加)	108	478
仕入債務の増減額(△は減少)	△121	136
未収消費税等の増減額(△は増加)	118	△28
未収入金の増減額(△は増加)	△0	0
未払費用の増減額(△は減少)	△33	0
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△10	19
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	29	△29
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	2	△59
その他の流動資産の増減額(△は増加)	6	△0
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△191	△3
小計	529	387
利息及び配当金の受取額	53	55
保険金の受取額	41	—
助成金の受取額	—	50
法人税等の支払額	△146	△13
法人税等の還付額	—	62
営業活動によるキャッシュ・フロー	478	542
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4	△3
有価証券の取得による支出	△200	—
有価証券の売却及び償還による収入	200	200
投資有価証券の取得による支出	△1,601	△198
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,484	124
有形固定資産の取得による支出	△5	△35
無形固定資産の取得による支出	△1	△1
ゴルフ会員権の売却による収入	9	—
保険積立金の積立による支出	△40	△50
保険積立金の解約による収入	44	—
その他	△0	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△115	30
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△17	—
自己株式の取得による支出	△0	—
非支配株主への配当金の支払額	△0	—
配当金の支払額	△279	△112
財務活動によるキャッシュ・フロー	△296	△112
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14	11
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	50	472
現金及び現金同等物の期首残高	2,556	2,607
現金及び現金同等物の期末残高	2,607	3,079

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、半導体検査装置の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	ハンドラ	テスタ	パーツ等	合計
外部顧客への売上高	1,677	1,663	817	4,159

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	台湾	中国	マレーシア	その他のアジア	北米	その他	合計
1,615	355	631	379	524	302	348	4,159

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	ハンドラ	テスト	パーツ等	合計
外部顧客への売上高	1,317	1,220	912	3,449

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	台湾	中国	マレーシア	その他の アジア	北米	その他	合計
872	184	1,166	228	379	140	477	3,449

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,698.96円	1,684.04円
1株当たり当期純損失(△)	△29.75円	△51.37円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	△168	△290
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	△168	△290
普通株式の期中平均株式数 (千株)	5,648	5,648

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 受注及び販売の状況

① 受注実績

当連結会計年度の受注実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	受注高	対前期増減率 (%)	受注残高	対前期増減率 (%)
ハンドラ(百万円)	2,386	74.2	1,417	306.4
テスト(百万円)	1,741	△3.9	1,160	81.4
パーツ等(百万円)	1,114	39.2	320	171.1
合計(百万円)	5,242	31.6	2,899	161.9

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 販売実績

当連結会計年度の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	対前期増減率(%)
ハンドラ(百万円)	1,317	△21.5
テスト(百万円)	1,220	△26.6
パーツ等(百万円)	912	11.6
合計(百万円)	3,449	△17.1

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 役員の異動

役員の異動につきましては、2021年4月27日に公表いたしました「役員の異動に関するお知らせ」をご覧ください。